

## 診療部

### 【腎臓内科】

#### 『国際学会』

学開場演 会催 名 : ERA-EDTA congress 2017  
日 : June 3-6, 2017  
所 : Madrid, Spain  
題 : Effect of renin-angiotensin system inhibitors on renal prognosis of patients with advanced chronic kidney disease related to diabetic nephropathy  
演者 : T.Fujii, S.Suzuki, N.Terasaki, K.Kiso, N.Yamauchi, J.Koshizaka, M.Morimoto, M.Shinozaki, K.Saito, H.Tanaka

学開場演 会催 名 : ERA-EDTA congress 2017  
日 : June 3-6, 2017  
所 : Madrid, Spain  
題 : Long-term prognosis of 160 patients with idiopathic membranous nephropathy and nephrotic syndrome, and efficacy of combination therapy with corticosteroid and cyclosporine  
演者 : H.Tanaka, T.Fujii, K.Kiso, J.Koshizaka, N.Yamauchi, M.Shinozaki, K.Saito, M.Morimoto, N.Terasaki, S.Suzuki

学開場演 会催 名 : ASN KIDNEY WEEK 2017  
日 : Oct. 31st-Nov. 5th 2017  
所 : New Orleans, USA  
題 : Presence of cellular crescent or fibrocellular crescent is an important for a long-term renal prognosis in patients with IgA nephropathy followed for 10 years or longer on average  
演者 : T.Fujii, S.Suzuki, N.Terasaki, K.Saito, M.Shinozaki, M.Morimoto, H.Tanaka

#### 『国内学会』

学開場演 会催 名 : さくら骨粗鬆症多職種懇話会  
日 : 2017年4月19日  
所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール  
題 : CKD-MBD (骨・ミネラル代謝異常) に対する取り組み  
演者 : 藤井隆之

学開場演 会催 名 : 第60回日本腎臓学会総会  
日 : 2017年5月26日-28日  
所 : 仙台国際センター  
題 : IgA腎症の寛解維持/再発に関連する因子の検討  
演者 : 藤井隆之、鈴木理志、山内伸章、越坂純也、森本真有、斎藤快児、篠崎みずき、寺崎紀子、田中宏明

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 62 回日本透析医学会総会 日 : 2017 年 6 月 16 日 - 18 日 所 : パシフィコ横浜 題 : インスリンおよび DPP4 阻害薬使用例での DM 合併血液透析患者の血 糖管理の実際～自己血糖測定からの解析～ 者 : 藤井隆之、椎名由美子、高野弘栄、斎藤快児、篠崎みずき、 寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 62 回日本透析医学会総会 日 : 2017 年 6 月 16 日 - 18 日 所 : パシフィコ横浜 題 : 維持血液透析患者に対するクエン酸第二鉄の長期使用例の検討 者 : 藤井隆之、越坂純也、山内伸章、森本真有、篠崎みずき、斎藤快児、 寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 船橋腎疾患・透析セミナー 日 : 2017 年 8 月 26 日 所 : 船橋クロスウェーブ 題 : CKD-MBD への取り組み～ 17 人から始まった当院透析患者における 13 年間の解析から～ 者 : 藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本腎臓学会東部学術大会 日 : 2017 年 10 月 28 日 - 29 日 所 : パシフィコ横浜 題 : 軽度蛋白尿で発症した抗リン脂質抗体症候群の 1 例 者 : 永田真依子、藤井隆之、越坂純也、山内伸章、森本真有、 篠崎みずき、斎藤快児、寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 印西・佐倉・成田 DM トータルケアを考える会 日 : 2017 年 11 月 8 日 所 : ヒルトン成田 題 : 糖尿病性腎症について～腎臓内科からの視点～ 者 : 藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 8 回臨床懇話会 in 佐倉 日 : 2017 年 11 月 17 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール 題 : CKD-MBD はじめました 者 : 越坂純也
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 8 回臨床懇話会 in 佐倉 日 : 2017 年 11 月 17 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール 題 : 軽度蛋白尿で発症し、腎梗塞を契機に診断に至った抗リン脂質抗体 症候群の一例 者 : 永田真依子
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 45 回千葉県透析研究会 日 : 2017 年 11 月 26 日 所 : 京葉銀行文化プラザ 題 : マグネシウムの生命予後および血管石灰化との関連性の検討 者 : 藤井隆之、斎藤快児、永田真依子、越坂純也、山内伸章、森本真有、 篠崎みずき、寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志

## 2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 21 回秋田腎不全研究会 特別講演 日 : 2017 年 11 月 26 日 所 : にぎわい交流館 AU 題 : 透析回避は高望み? 当院「CKD 教育入院」の効き目 者 : 鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 29 回日本糖尿病性腎症研究会 日 : 2017 年 12 月 2 日 - 3 日 所 : 都市センターホテル 題 : 糖尿病性腎症による進行した慢性腎臓病に対する RAS 阻害薬の腎予 後への効果についての検討 者 : 藤井隆之、鈴木理志、斎藤快児、永田真依子、山内伸章、越坂純也、 森本真有、篠崎みずき、田中宏明、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 41 回 IgA 腎症研究会 日 : 2018 年 2 月 3 日 所 : ベルサール八重洲 題 : Oxford C 分類の IgA 腎症の長期腎予後に対する重要性 者 : 藤井隆之、鈴木理志、山内伸章、永田真依子、越坂純也、斎藤快児、 篠崎みずき、森本真有、寺崎紀子、田中宏明
学 開 場 演 演	会 催	名 : パーサビブ発売 1 周年記念講演会 日 : 2018 年 3 月 11 日 所 : ミラマーレホテル 題 : エテルカルセチドのメリット・デメリット～エテルカルセチドの新 規投与と従来薬からの切り替えデータから～
学 開 場 演 演	会 催	名 : 千葉腎臓内科ネットワーク 日 : 2018 年 3 月 22 日 所 : TKP ガーデンシティ千葉 題 : CKD-MBD トータルマネージメントを目指して 者 : 藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : パーサビブ発売 1 周年記念講演会 in 印旛 日 : 2018 年 3 月 29 日 所 : ヒルトン成田 題 : パーサビブに期待すること～CKD-MBD 領域での課題を通して～ 者 : 藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : Kidney Total Care Seminar (座長) 日 : 2018 年 3 月 28 日 所 : ホテルニューオータニ幕張 者 : 藤井隆之

## 『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : NST 勉強会 日 : 2017 年 11 月 9 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 題 : 慢性腎臓病 (CKD) と栄養 者 : 藤井隆之
-----------------------	--------	---

『講 演』

- |                       |                  |                            |   |
|-----------------------|------------------|----------------------------|---|
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 第 82 回印旛市郡内科医会<br>: 2017 年 9 月 14 日<br>: 佐倉市健診センター<br>: 常染色体優性多嚢胞腎 聖隷佐倉市民病院の内科診療より<br>: 寺崎紀子          |
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 市民公開講座 腎臓のお話<br>: 2017 年 9 月 16 日<br>: ウィシュトンホテルユーカリ<br>: もし腎臓病になったらどうすれば良いの？<br>: 藤井隆之               |
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 佐倉の腎臓を考える会<br>: 2017 年 10 月 11 日<br>: ウィシュトンホテルユーカリ<br>: 慢性腎不全の舞台裏<br>: 鈴木理志                          |
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 香取市医師会講演会<br>: 2017 年 10 月 24 日<br>: パレス大藤<br>: 腎臓病は幅広い！CKD に伴う骨・ミネラル代謝異常～腎臓病から始まる骨・心血管合併症～<br>: 藤井隆之 |
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 嚢胞性腎症 市民公開講座<br>: 2017 年 10 月 28 日<br>: 聖隷佐倉市民病院 6F ホール<br>: 常染色体優性多嚢胞腎 ここ数年間での選択肢のひろがり<br>: 寺崎紀子     |
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 嚢胞性腎症 市民公開講座<br>: 2017 年 10 月 28 日<br>: 聖隷佐倉市民病院 6F ホール<br>: 当院透析センターの 1 日<br>: 鈴木理志                  |
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 地域医療を支える会<br>: 2017 年 11 月 29 日<br>: 船橋グランドホテル<br>: 腎臓内科の薬の使い方<br>: 鈴木理志                              |
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 四街道市薬剤師セミナー<br>: 2017 年 12 月 20 日<br>: 四街道市保健センター<br>: CKD 治療の実際<br>: 藤井隆之                            |
| 講<br>開<br>場<br>講<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 21th つくば Nephrology Forum<br>: 2018 年 2 月 1 日<br>: つくば国際会議場<br>: 腎データベースとともに 30 年<br>: 鈴木理志           |

## 2017年度 学術実績

講演会名 : 四街道地区医師会学術講演会  
開催日 : 2018年3月14日  
会場所 : 四街道市文化センター  
講演名 : 教育入院と貧血治療は腎保護戦略の最強タッグだ!  
講演者 : 鈴木理志

講演会名 : 慢性腎臓病予防講演会  
開催日 : 2018年3月29日  
会場所 : 佐倉市健康管理センター  
講演名 : 慢性腎臓病予防講演会  
講演者 : 鈴木理志

## 『その他』

その他 : ラジオ日本「健康知りたい話」  
日付 : 2017年7月24日-28日  
会場所 : ラジオ日本  
題名 : 腎臓病はわかりにくい  
氏名 : 鈴木理志

## 【緩和医療科】

## 『論文』

雑誌名 : 薬局  
題名 : 【認知症対応力のエッセンス】合併する認知症“以外”の疾患に対する在宅でのマネジメントの勘所！在宅認知症患者におけるがん疼痛のマネジメント  
著者 : 村上敏史  
巻、ページ、年度 : 68巻5号 Page2305-2309

## 『国内学会』

学会名 : 第22回日本緩和医療学会学術大会  
開催日 : 2017年6月23日-24日  
会場所 : パシフィコ横浜  
演題 : 緩和療養中のがん患者における口内炎に対する半夏瀉心湯の有用性の検討  
演者 : 五十嵐麻美、村上敏史、津田豪太、上園保仁、宮野加奈子、上野尚雄、八岡歌子、鈴木恵里、石井妙子、松田裕美

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2017年6月18日 所 : 独立行政法人 労働者健康安全機構 千葉ろうさい病院 題 : つらさの包括的評価と症状緩和 者 : 村上敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2017年9月10日 所 : 国立病院機構千葉医療センター 題 : 呼吸困難 者 : 村上敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2017年11月23日 所 : 国保直営総合病院 君津中央病院 題 : がん疼痛の評価と治療 者 : 村上敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2017年12月2日 所 : 千葉大学医学部附属病院 題 : オピオイドを開始するとき 者 : 村上敏史

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 第一三共営業所研修会 日 : 2017年11月16日 所 : 第一三共株式会社 千葉支店 会議室 名 : 緩和薬物療法について 者 : 村上敏史
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 塩野義製薬千葉営業所勉強会 日 : 2017年12月8日 所 : 塩野義製薬千葉営業所 名 : 緩和薬物療法について 者 : 村上敏史
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 2017年度第3回市民公開講座 日 : 2018年2月17日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール 名 : 緩和医療（緩和ケア）について 者 : 村上敏史
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 第8回緩和ケア病棟講習会 日 : 2018年3月17日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール 名 : 緩和ケア病棟紹介 者 : 村上敏史

## 『その他』

そ の 他 : 第23回 日本緩和医療学会学術大会 査読委員  
氏 名 : 村上敏史

そ の 他 : 日本緩和医療学会誌 論文査読  
氏 名 : 村上敏史

## 【消化器内科】

### 『講演』

講演会名 : 第8回臨床懇話会 in 佐倉  
開催日 : 2017年11月17日  
会場所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール  
講演者名 : アニサキス症の治療に関する最近の動向  
講演者 : 川嶋八也

講演会名 : 第8回臨床懇話会 in 佐倉  
開催日 : 2017年11月17日  
会場所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール  
講演者名 : 当院における大腸ポリープ診療の現況  
講演者 : 矢挽眞士

講演会名 : 大塚製薬社内勉強会  
開催日 : 2018年2月7日  
会場所 : 千葉ポートサイドタワー 18F 会議室  
講演者名 : 内視鏡治療における最新の話  
講演者 : 住吉良太

講演会名 : 第4回市民公開講座  
開催日 : 2018年2月24日  
会場所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール  
講演者名 : すい臓癌から身を守ろう  
講演者 : 齊藤将喜

## 【循環器科】

### 『講演』

講演会名 : 北総病院連携の会  
開催日 : 2017年6月1日  
会場所 : ウィンストンホテル・ユーカーリ  
講演者名 : 心不全のトータルマネージメント  
講演者 : 徳山権一

## 2017年度 学術実績

講演会名 : 佐倉循環器フォーラム  
開催日 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール  
場所 : 2017年11月29日  
講演者名 : 循環器疾患のUP-to Date  
講演者 : 徳山権一

講演会名 : 印旛市郡医師会学術講演会  
開催日 : 2018年2月6日  
場所 : ウィンストンホテル・ユーカリ  
講演者名 : 抗凝固療法のアプローチを考える  
講演者 : 徳山権一

## 【外科】

### 『論文』

雑誌名 : Exp Ther Med  
題名 : Diagnostic accuracy of diffusion-weighted whole-body imaging with background body signal suppression/ T2-weighted image fusion for the detection of abdominal solid cancer  
著者 : Tomizawa M, Shinozaki F, Fugo K, Tanaka S, Sunaoshi T, Kano D, Sugiyama E, Shite M, Haga R, Fukamizu Y, Fujita T, Kagayama S, Hasegawa R, Togawa A, Shirai Y, Ichiki N, Oshima Y, Koike N, Toshimitsu Y, Motoyoshi Y, Sugiyama T, Yamamoto S, Kishimoto T, Ishige N  
巻、ページ、年度 : 13(6), 3509-3515, 2017

### 『国際学会』

学会名 : World Congress of Surgery 2017  
開催日 : August 14-16, 2017  
場所 : Basel, Switzerland  
演題 : Spontaneous regression of hepatocellular carcinomas: association with tumor infiltrating T cells.  
演者 : Naoto Koike, Yuji Ohshima, Toshiaki Takeuchi, Seiji Arita

学会名 : 21<sup>st</sup> Asian Congress of Surgery  
開催日 : 22-Nov-17  
場所 : Tokyo International Forum, Tokyo, Japan  
演題 : Evaluation of PD-L1 Expression and Tumor Infiltrating T cells in Hepatocellular Carcinoma.  
演者 : Naoto Koike, Yuji Ohshima, Toshiaki Takeuchi, Seiji Arita, Makio Kawakami



## 『国内学会』

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 72 回日本消化器外科学会総会 日 : 2017 年 7 月 22 日 所 : 金沢 題 : 肝細胞癌における PDL-1 の発現と細胞障害性 T 細胞浸潤の意義 者 : 小池直人、大島祐二、武内俊章、久保田亨、有田誠司、河上牧夫
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 58 回日本人間ドック学会学術大会 日 : 2017 年 8 月 24 日 所 : 大宮ソニックシティ、埼玉 題 : 超高齢社会における骨粗鬆症の予防・早期発見のための人間ドック一般検査値の再検討 者 : 有田誠司、楠目健一、久保田亨、石橋美季、中塚真由加、高石真人、根岸純子、戸塚敦子、高柳美奈子、池田孝行
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 53 回日本胆道学会学術集会 日 : 2017 年 9 月 28 日 所 : 山形 題 : 肝前区域切除で根治し得た高齢者 IPNB の 1 例 者 : 小池直人、大島祐二、矢挽眞士
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 53 回日本移植学会総会 日 : 2017 年 10 月 1 日 所 : 旭川トーヨーホテル、旭川 題 : 下部消化管穿孔後に重症 MRSA 肺炎を発症し治療に苦慮した夫婦間生体腎移植の一例 者 : 有田誠司、小池直人、大島祐二、武内俊章、龍崎貴寛、柏原英彦
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 14 回がんワクチン療法研究会学術集会 日 : 2017 年 11 月 4 日 所 : 佐賀大学医学部 題 : 術前自然消退を認めた肝細胞癌の 1 切除例 者 : 小池直人、岩渕康夫
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 1 回千葉肝胆膵サージカルフォーラム 日 : 2017 年 12 月 2 日 所 : 幕張 題 : 診断に難渋した慢性腎不全を有する胆管内乳頭状腫瘍の一切除例 者 : 小池直人、大島祐二、武内俊章、龍崎貴寛、久保田亨、有田誠司、矢挽眞士、笹井大督
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 1360 回千葉医学会例会 千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学 平成 29 年度例会 日 : 2017 年 12 月 16 日 所 : 千葉大学薬学部創立 120 周年記念講堂 題 : 当院での術前 dose dense AC followed by paclitaxel 療法の成績 者 : 龍崎貴寛、川島太一、久保田亨、有田誠司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 23 回千葉内視鏡外科研究会 日 : 2018 年 2 月 17 日 所 : 三井ガーデンホテル千葉 題 : 当院における胃粘膜下腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合同手術 (LECS) 者 : 新行内龍太郎、大島祐二、龍崎貴寛、武内俊章、久保田亨、有田誠司、小池直人

## 2017年度 学術実績

学 会 名 : 第 82 回千葉県外科医会  
開 催 日 : 2018 年 3 月 3 日  
場 所 : 千葉県医師会館  
演 題 : 肝再発を繰り返した十二指腸 GIST の 1 例  
演 者 : 飯田さくら、小池直人、大島祐二、武内俊章、龍崎貴寛、久保田亨、  
有田誠司

### 『講 義』

講 義 名 : 高知大学医学部外科学第二特別講義  
開 催 日 : 2017 年 12 月 5 日  
場 所 : 高知大学医学部第一講堂  
演 題 : 移植・再生医療の up-to-date  
演 者 : 有田誠司

### 『講 演』

講 演 会 名 : 千葉大腸癌化学療法 meeting (座長 小池直人)  
開 催 日 : 2018 年 1 月 13 日  
場 所 : 京成ミラマーレ (千葉)  
講 演 名 : 進行再発大腸癌治療の最近のトピックス  
講 演 者 : 宮内英聡

講 演 会 名 : 大塚製薬工場社内研修会  
開 催 日 : 2018 年 1 月 17 日  
場 所 : 千葉ポートサイドタワー 26F  
講 演 名 : 胃癌診断治療における 組織型分類の意義  
講 演 者 : 小池直人

講 演 会 名 : 日本老人福祉財団佐倉ゆうゆの里特別講演  
開 催 日 : 2018 年 3 月 8 日  
場 所 : 佐倉ゆうゆの里講堂  
講 演 名 : 認知症とその予防について  
講 演 者 : 有田誠司

講 演 会 名 : 第 10 回救急と安全連鎖の会  
開 催 日 : 2018 年 3 月 10 日  
場 所 : 東邦大学医療センター佐倉病院東 7 階講堂  
講 演 名 : 聖隷佐倉市民病院における救急と防災の取り組み  
講 演 者 : 有田誠司

### 『そ の 他』

そ の 他 : 佐倉市薬剤師会勉強会  
日 付 : 2017 年 5 月 7 日  
場 所 : 佐倉市健康管理センター  
題 名 : 腎移植の up-to-date ～免疫抑制剤について～  
氏 名 : 有田誠司

## 2017年度 学術実績

- その  
日  
場  
題  
氏
- の
- 他 : 新・佐倉四街道地区消化器病検討会  
付 : 2017年10月13日  
所 : 東邦大学医療センター佐倉病院講堂  
名 : Weekly Paclitaxelにより長期SDが得られた再発胃癌の1例  
名 : 小池直人
- その  
日  
場  
題  
氏
- の
- 他 : 2017年度第2回市民公開講座  
付 : 2018年1月27日  
所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール  
名 : その物忘れ本当に年のせい～今日からできる認知症の予防  
名 : 有田誠司
- その  
日  
場  
題  
氏
- の
- 他 : 聖隷佐倉市民病院 市民公開講座  
付 : 2018年2月24日  
所 : 聖隷佐倉市民病院 6階講堂  
名 : すい癌から身を守ろう  
名 : 小池直人、齋藤将喜

## 【乳腺外科】

### 『論文』

- 雑 誌 名 : 日本臨床外科学会雑誌  
題 名 : 術後3年で多発肝骨肺転移を認めた非浸潤部 Her2 強陽性 DCIS の  
1例
- 著 者 : 黒野健司、川島太一、河上牧夫  
巻、ページ、年度 : 78巻6号 Page1230-1235

### 『国内学会』

- 学 会 名 : 第25回日本乳癌学会総会  
開 催 日 : 2017年7月  
場 所 : 福岡  
演 題 : 術前 dose dense AC-paclitaxel 療法に関する検討  
演 者 : 川島太一、黒野健司、川原翔子、富田歩子、成毛育恵
- 学 会 名 : 第25回日本乳癌学会総会  
開 催 日 : 2017年7月  
場 所 : 福岡  
演 題 : 乳癌周術期化学療法における dose-dense AC-Paclitaxel 療法の有  
害事象について  
演 者 : 富田歩子、川島太一、川原翔子、成毛育恵
- 学 会 名 : 第25回日本乳癌学会総会  
開 催 日 : 2017年7月  
場 所 : 福岡  
演 題 : 治療抵抗性ホルモン陽性転移再発乳癌に対しエピルビシン極量超過  
使用は是か非か?  
演 者 : 黒野健司、川島太一

## 2017年度 学術実績

学開場演  
会催  
名 : 第 55 回日本癌治療学会総会  
日 : 2017 年 10 月  
所 : 横浜  
題 : 夜間乳癌化学療法外来開設の経験  
者 : 川島太一

## 【血管外科】

### 『講演』

講開場講  
演催  
名 : 2017 年度第 5 回市民公開講座  
日 : 2018 年 3 月 3 日  
所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール  
名 : これって足の静脈瘤? ~静脈のいろはから治療まで~  
者 : 金岡健

講開場講  
演催  
名 : 第 10 回 印旛薬剤師フォーラム  
日 : 2018 年 3 月 8 日  
所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール  
名 : 下肢の静脈瘤と血栓症  
者 : 金岡健

## 【小児科】

### 『論文』

雑題著  
誌  
名 : 小児科臨床 Japanese Journal of Pediatrics  
名 : 睡眠の質を考慮した治療で夜尿症が改善した 3 例  
者 : 鈴木繁、森一越、有川邦子、八代暁子、大高由紀子、池永季世、相羽明美、村田沙織、川村研  
巻、ページ、年度 : 71 巻、359-362、2018 年

### 『国内学会』

学開場演  
会催  
名 : 第 51 回 日本側彎症学会  
日 : 2017 年 8 月 24 日 - 25 日  
所 : 札幌プリンスホテル 国際館パミール  
題 : 特発性側弯症における尿検査の必要性  
者 : 鈴木繁、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平

学開場演  
会催  
名 : 第 208 回 日本小児科学会千葉地方会  
日 : 2017 年 9 月 14 日  
所 : 千葉大学医学部付属病院外来診療棟  
題 : 低身長で発見された Gitelman 症候群の姉妹例  
者 : 川村研

## 2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本線維筋痛症学会第9回学術集会 日 : 2017年10月14日 所 : 千里ライフサイエンスセンター 題 : プレガバリンを使用した若年性線維筋痛症の3症例 者 : 森一越
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第37回日本川崎病学会学術集会 日 : 2017年10月28日 所 : 東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール 題 : 好中球/リンパ球比、血小板/リンパ球比によるIVIG不応の予測に関する多施設共同研究 者 : 金井貴志 <sup>1)</sup> 、竹下誠一郎 <sup>2)</sup> 、川村陽一 <sup>1)</sup> 、木下恵司 <sup>3)</sup> 、中谷圭吾 <sup>4)</sup> 、岩島覚 <sup>5)</sup> 、滝澤裕司 <sup>6)</sup> 、廣野恵一 <sup>7)</sup> 、森一越 <sup>8)</sup> 、吉田裕輔 <sup>1)</sup> 、野々山恵章 <sup>1)</sup> ; <sup>1)</sup> 防衛医科大学校 小児科、 <sup>2)</sup> 防衛医科大学校 看護学科、 <sup>3)</sup> 越谷市民病院 小児科、 <sup>4)</sup> 宮崎県立宮崎病院 小児科、 <sup>5)</sup> 浜松医科大学医学部 小児科、 <sup>6)</sup> 国立病院機構西埼玉中央病院 小児科、 <sup>7)</sup> 富山大学医学部 小児科、 <sup>8)</sup> 聖隷佐倉市民病院 小児科
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第209回 日本小児科学会千葉地方会 日 : 2018年2月11日 所 : 千葉大学医学部附属病院外来診療棟 題 : 睡眠の質を考慮した治療で夜尿症が改善した3例 者 : 鈴木繁、森一越、川村研

## 『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 研修医勉強会 日 : 2017年7月27日 所 : 聖隷佐倉市民病院 腎センター 題 : 抗生剤の使い方 者 : 鈴木繁
講 開 場 演 演	義 催	名 : 研修医勉強会 日 : 2017年8月22日 所 : 聖隷佐倉市民病院 腎センター 題 : 血液培養の真実 者 : 鈴木繁
講 開 場 演 演	義 催	名 : トリアージ机上訓練 日 : 2017年9月20日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール 題 : 災害医療とトリアージ 者 : 鈴木繁
講 開 場 演 演	義 催	名 : 研修医勉強会 日 : 2017年10月24日 所 : 聖隷佐倉市民病院 小児科外来 題 : 風邪の診療 者 : 森一越

## 『講演』

- |                     |                  |                            |   |
|---------------------|------------------|----------------------------|---|
| 講演<br>開場<br>場<br>講演 | 演<br>催<br>演<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : さくら子ども健康フォーラム<br>: 2017年5月12日<br>: ウィンストンホテル<br>: 子供の低身長について<br>: 川村研                               |
| 講演<br>開場<br>場<br>講演 | 演<br>催<br>演<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 多施設共同研究担当者会議<br>: 2017年7月7日<br>: 聖隷淡路病院会議室<br>: 新生児のクレアチニン・シスタチンC多施設研究について<br>: 森一越、篠塚俊介（県立埼玉病院小児科） |
| 講演<br>開場<br>場<br>講演 | 演<br>催<br>演<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 学校検尿結果報告会<br>: 2017年11月15日<br>: 佐倉音楽ホール 会議室<br>: 検尿異常のみかた<br>: 川村研                                  |
| 講演<br>開場<br>場<br>講演 | 演<br>催<br>演<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 慢性腎疾患講演会<br>: 2018年1月25日<br>: 印旛合同庁舎 大会議室<br>: 子供の慢性腎疾患と日常生活の留意点について<br>: 川村研                       |
| 講演<br>開場<br>場<br>講演 | 演<br>催<br>演<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 八千代小児科カンファレンス<br>: 2018年2月22日<br>: 東京女子医大八千代医療センター<br>: 学校検尿で発見されたCKDの一男児例<br>: 飯田さくら、森一越           |

## 『その他』

- |                        |             |                       |  |
|------------------------|-------------|-----------------------|--|
| その<br>日<br>場<br>学<br>氏 | の<br>位<br>論 | 他<br>付<br>所<br>文<br>名 | : 学位取得：博士（医学）<br>: 2017年6月23日<br>: 埼玉医科大学大学院医学研究科<br>: Preoperative urinary tract obstruction in scoliosis patients<br>: 鈴木繁 |
|------------------------|-------------|-----------------------|--|

## 【整形外科】

### 『論文』

- |              |             |  |
|--------------|-------------|--|
| 雑誌<br>題<br>著 | 名<br>名<br>者 | : 更年期と加齢のヘルスケア<br>: 骨粗鬆症リエゾンサービスにおける骨粗鬆症看護外来の取り組み<br>: 宮崎木の実、高木智美、小谷俊明、加藤木丈英、元田宏美、<br>青木尚美 |
| 巻、ページ、年度     | :           | 16巻1号 Page74-77(2017.06)   |

2017年度 学術実績

- 雑誌名 : 更年期と加齢のヘルスケア  
 題名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスにおける薬剤師の関わり  
 著者 : 元田宏美、大檐克也、小谷俊明、鈴木諒、加藤木丈英、宮崎木の実、青木尚美  
 巻、ページ、年度 : 16 巻 1 号 Page81-84 (2017. 06)
- 雑誌名 : 更年期と加齢のヘルスケア  
 題名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスにおける管理栄養士の役割と現状と課題について  
 著者 : 青木尚美、小谷俊明、宮崎木の実、加藤木丈英、元田宏美  
 巻、ページ、年度 : 16 巻 1 号 Page78-80 (2017. 06)
- 雑誌名 : 更年期と加齢のヘルスケア  
 題名 : 骨粗鬆症医療連携チームの作り方 医師の立場から  
 著者 : 小谷俊明、加藤木丈英、宮崎木の実、元田宏美、青木尚美  
 巻、ページ、年度 : 16 巻 1 号 Page65-68 (2017. 06)
- 雑誌名 : 更年期と加齢のヘルスケア  
 題名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスのシステム構築と理学療法士の役割  
 著者 : 加藤木丈英、白井智裕、小谷俊明、宮崎木の実、元田宏美、青木尚美  
 巻、ページ、年度 : 16 巻 1 号 Page69-73 (2017. 06)
- 雑誌名 : Spine  
 題名 : A replication study for the association of rs11190870 with curve severity in adolescent idiopathic scoliosis in Japanese.  
 著者 : Takahashi Y, Kou I, Ogura Y, Miyake A, Takeda K, Nakajima M, Minami S, Kawakami N, Uno K, Ito M, Yonezawa I, Kaito T, Yanagida H, Watanabe K, Taneichi H, Harimaya K, Taniguchi Y, Kotani T, Tsuji T, Siziki T, Sudo H, Fujita N, Yagi M, Chiba K, Kono K, Sakuma T, Akazawa T, Nishida K, Kakutani K, Shinagematsu H, Iida T, Demura S, Hosogane N, Okada E, Nakamura M, Matsumoto M, Watanabe K, Ikegawa S  
 巻、ページ、年度 : 2017 Sept 8 [Epub ahead of print]
- 雑誌名 : Journal of Spine Research  
 題名 : OLIF の合併症  
 著者 : 阿部幸喜、折田純久、萬納寺誓人、茂手木博之、新靱正明、石川哲大、小谷俊明、赤澤努、森永達夫、藤由崇之、蓮江文男、山縣正庸、橋本光宏、山内友規、江口和、鈴木宗貴、花岡英二、大鳥精司、高橋和久  
 巻、ページ、年度 : 8 巻 9 号 Page1540-1546 (2017. 09)
- 雑誌名 : Hum Mol Genet  
 題名 : A functional variant in MIR4300HG, the host gene of micro RNA is associated with progression of adolescent idiopathic scoliosis.  
 著者 : Ogura Y, Kou I, Takahashi Y, Takeda K, Minami S, Kawakami N, Uno K, Ito M, Yonezawa I, Kaito T, Yanagida H, Watanabe K, Taneichi H, Harimaya K, Taniguchi Y, Kotani T, Tsuji T, Suzuki T, Sudo H, Fujita N, Yagi M, Chiba K, Kubo M, Kamatani Y, Nakamura M, Matsumoto M, Watanabe K, Ikegawa S  
 巻、ページ、年度 : 2017 Oct; 26 (20) :4086-4092.

2017年度 学術実績

- 雑題誌名 : 関節外科  
 名 : 成人脊柱変形に対する LLIF を用いた変形矯正固定術  
 著者 : 佐久間毅、小谷俊明  
 巻、ページ、年度 : 関節外科 Vol.36 10月増刊号 179-187, 2017
- 雑題誌名 : Bone Joint Nerve  
 名 : 【小児整形外科の過去・現在・未来】(Part1) 基礎 小児側彎症に対する biomechanics 的 approach  
 著者 : 小谷 俊明  
 巻、ページ、年度 : 7巻4号 Page569-572(2017.10)
- 雑題誌名 : Journal of Spine Research  
 名 : 側彎症検診に対するモアレ・トポグラフィ法と新しい3Dスコリオグラフィ法の比較検討  
 著者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、長谷部勉、稲田正貴、中田康弘、片桐克美、杉山園美、大塚嘉則、藤澤武彦、大鳥精司、南昌平  
 巻、ページ、年度 : 8巻11号 Page1726-1729(2017.11)
- 雑題誌名 : 脊椎脊髄ジャーナル  
 名 : 経大腰筋側方アプローチを応用した椎体置換術  
 著者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、南昌平  
 巻、ページ、年度 : 脊椎脊髄 30(10) : 917-22. 2017
- 雑題誌名 : Case Reports in Orthopedics  
 名 : Treatment of Atypical Ulnar Fractures Associated with Long-Term Bisphosphonate Therapy for Osteoporosis: Autogenous Bone Graft with Internal Fixation  
 著者 : Yohei Shimada<sup>1</sup>, Tetsuhiro Ishikawa<sup>1</sup>, Jun Endo<sup>1</sup>, Jo Katsuragi<sup>1</sup>, Toshiaki Kotani<sup>2</sup>, Hitoshi Kiuchi<sup>3</sup>, Kazuki Kuniyoshi<sup>3</sup>, Seiji Ohtori<sup>3</sup>  
 巻、ページ、年度 : 8602573, 2017
- 雑題誌名 : Asian Spine J.  
 名 : Bone Mineral Density and Physical Performance of Female Patients 27 Years or Longer after Surgery for Adolescent Idiopathic Scoliosis.  
 著者 : Akazawa T, Kotani T, Sakuma T, Katogi T, Minami S, Niki H, Torii Y, Morioka S, Orita S, Inage K, Fujimoto K, Shiga Y, Takahashi K, Ohtori S  
 巻、ページ、年度 : 11: 780-786, 2017
- 雑題誌名 : Hum Mol Genet.  
 名 : A functional variant in MIR4300HG, the host gene of microRNA MIR4300 is associated with progression of adolescent idiopathic scoliosis.  
 著者 : Ogura Y, Kou I, Takahashi Y, Takeda K, Minami S, Kawakami N, Uno K, Ito M, Yonezawa I, Kaito T, Yanagida H, Watanabe K, Taneichi H, Harimaya K, Taniguchi Y, Kotani T, Tsuji T, Suzuki T, Sudo H, Fujita N, Yagi M, Chiba K, Kubo M, Kamatani Y, Nakamura M, Matsumoto M; Japan Scoliosis Clinical Research Group, Watanabe K, Ikegawa S; Japan Scoliosis Clinical Research Group.  
 巻、ページ、年度 : 26: 4086-4092, 2017



2017年度 学術実績

- 雑題誌 名 : 千葉スポーツ医学研究会雑誌  
 名 : 大学女子サッカー部へのメディカルサポートおよび傷害調査の試み  
 著者 : 村松佑太、吉田真由美、水澤麻衣、菅生優希、和田佑一、安田秀喜  
 巻、ページ、年度 : 第14巻 p.9-14 2017
- 雑題誌 名 : Progress in Medicine  
 名 : 【骨粗鬆症治療における地域医療連携】骨粗鬆症地域連携の事例紹介 聖隷佐倉市民病院の取り組み BKP 治療とさくらモデル  
 著者 : 小谷俊明、加藤木丈英、宮崎木の実  
 巻、ページ、年度 : 38巻1号 Page29-32(2018.01)
- 雑題誌 名 : 日本骨粗鬆症学会雑誌  
 名 : 内科医師から始まる院内多職種協働による OLS の展開 慢性腎臓病保存期から透析期における続発性骨粗鬆症患者に対する試み  
 著者 : 加藤木丈英、藤井隆之、小谷俊明、宮崎木の実、三上浩史、鈴木諒、青木尚美、石田拓未、伊藤和美  
 巻、ページ、年度 : 4巻1号 Page56-60(2018.02)
- 雑題誌 名 : Spine (Phila Pa 1976).  
 名 : A Replication Study for the Association of rs11190870 With Curve Severity in Adolescent Idiopathic Scoliosis in Japanese.  
 著者 : Takahashi Y, Kou I, Ogura Y, Miyake A, Takeda K, Nakajima M, Minami S, Kawakami N, Uno K, Ito M, Yonezawa I, Kaito T, Yanagida H, Watanabe K, Taneichi H, Harimaya K, Taniguchi Y, Kotani T, Tsuji T, Suzuki T, Sudo H, Fujita N, Yagi M, Chiba K, Kono K, Sakuma T, Akazawa T, Nishida K, Kakutani K, Shigematsu H, Iida T, Demura S, Hosogane N, Okada E, Nakamura M, Matsumoto M, Watanabe K, Ikegawa S  
 巻、ページ、年度 : 43: 688-692, 2018
- 雑題誌 名 : J Orthop Sci.  
 名 : Pulmonary function and thoracic deformities in adolescent idiopathic scoliosis 27 years or longer after spinal fusion with Harrington instrument.  
 著者 : Akazawa T, Kuroya S, Iinuma M, Asano K, Torii Y, Umehara T, Kotani T, Sakuma T, Minami S, Orita S, Inage K, Fujimoto K, Shiga Y, Inoue G, Miyagi M, Saito W, Ohtori S, Niki H  
 巻、ページ、年度 : 23: 45-50, 2018
- 雑題誌 名 : Eur J Orthop Surg Traumatol.  
 名 : Midlife changes of health-related quality of life in adolescent idiopathic scoliosis patients who underwent spinal fusion during adolescence.  
 著者 : Eur J Orthop Surg Traumatol. Akazawa T, Kotani T, Sakuma T, Minami S, Torii Y, Orita S, Inage K, Fujimoto K, Shiga Y, Inoue G, Miyagi M, Saito W, Ohtori S, Niki H  
 巻、ページ、年度 : 28: 177-181, 2018

## 2017年度 学術実績

雑誌名 : Spine (Phila Pa 1976).  
題名 : Modic Changes and Disc Degeneration of Non-Fused Segments 27 to 45 Years After Harrington Instrumentation for Adolescent Idiopathic Scoliosis: Comparison to Healthy Controls.  
著者 : Akazawa T, Kotani T, Sakuma T, Minami S, Orita S, Inage K, Fujimoto K, Shiga Y, Torii Y, Umehara T, Iinuma M, Kuroya S, Niki H, Ohtori S, Takahashi K  
巻、ページ、年度 : 43: 556-561, 2018

## 『国際学会』

学会名 : Congrèss AFJO 2017 Association France-Japon d'Orthopédie  
開催日 : 2017年5月12日－5月13日  
会場所 : Nikkou-shi, Tochigi, Japan  
演題 : Radiological Evaluation Of Reverse Shoulder Arthroplasty With Intraoperative O-Arm Navigation  
演者 : Yu Sasaki, Nobuyasu Ochiai, Seiji Ohtori, Kazuhisa Takahashi, Tomonori Kenmoku

学会名 : 18th EFORT Congress 2017  
開催日 : 2017年5月31日－6月2日  
会場所 : Vienna, Austria  
演題 : Radiological Evaluation Of Reverse Shoulder Arthroplasty With Intraoperative O-Arm Navigation  
演者 : Yu Sasaki, Nobuyasu Ochiai, Tomonori Kenmoku

学会名 : Seoliosis Research Society 52nd annual meeting & course 2017  
開催日 : 2017年9月6日－9日  
会場所 : Philadelphia USA  
演題 : Development of a Software Estimates Spinal Alignment Utilizing Artificial Intelligence for Scoliosis Screening  
演者 : Kota Watanbe, MD, PhD; Ran Choi, MD; Nobuyuki Fujita, MD, PhD; Yoji Ogura; Satoru Demura, MD; Toshiaki Kotani, MD, PhD; Kanichiro Wada, MD; Masashi Miyazaki, MD; Hideki Shigematsu, MD; YoshimitsuAoki, MD; Morio Matsumoto, MD

学会名 : Seoliosis Research Society 52nd annual meeting & course 2017  
開催日 : 2017年9月6日－9日  
会場所 : Philadelphia USA  
演題 : Bone Mineral Density and Physical Performance of Female Patients 27 Years or Longer after Spinal Fusionfor Adolescent Idiopathic Scoliosis  
演者 : Tsutomu Akazawa, MD, PhD; Toshiaki Kotani, MD, PhD; Tsuyoshi Sakuma, MD, PhD; Shohei Minami, MD, PhD; Hisateru Niki, MD, PhD

学会名 : SOLAS regional meeting  
開催日 : 2017年12月2日  
会場所 : Nihonbashi Congress Square, Tokyo, Japan  
演題 : Radiographic and clinical evaluation of anterior-posterior spinal fusion with LLIF for adult spinal deformity, minimum 2-year follow up  
演者 : Tsuyoshi Sakuma, Toshiaki Kotani, Tsutomu Akazawa, Keita Nakayama, Shohei Minami

## 『国内学会』

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : 札幌市 題 : TBX6 遺伝子関連の先天性側弯症の新たな発症モデル 者 : 武田和樹、黄郁代、小倉洋二、川上紀明、小谷俊明、須藤英毅、 米澤郁穂、宇野耕吉、種市洋、渡辺慶、三宅紀子、南昌平、重松英樹、 菅原亮、谷口優樹、中村雅也、松本守雄、渡辺航太、池川志郎
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : 札幌市 題 : 思春期特発性側弯症の進行に關与する遺伝子の発見 者 : 小倉洋二、高橋洋平、武田和樹、河野克己、川上紀明、宇野耕吉、 伊東学、南昌平、柳田晴久、種市洋、米澤郁穂、辻太一、鈴木哲平、 須藤英毅、小谷俊明、岡田英次朗、細金直文、中村雅也、松本守雄、 池川志郎、渡辺航太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : 札幌市 題 : 日本人における TBX6 遺伝子関連の先天性側弯症の検討 (続報) 者 : 武田和樹、黄郁代、小倉洋二、川上紀明、小谷俊明、須藤英毅、 米澤郁穂、宇野耕吉、種市洋、渡辺慶、三宅紀子、南昌平、重松英樹、 菅原亮、谷口優樹、中村雅也、松本守雄、渡辺航太、池川志郎
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : 札幌市 題 : 重度早期発症側弯症に対する Growing Rod 法における矯正不良因子 の検討 者 : 渡辺航太、宇野耕吉、鈴木哲平、川上紀明、辻太一、柳田晴久、 平野徹、山崎健、南昌平、種市洋、松本守雄
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : さっぽろ芸文館、北海道札幌市 題 : 成人脊柱変形矯正手術における L5/S1 椎間の前弯角の術後 2 年評価 - 10° 以上の前弯ケージは有効か? - 者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : さっぽろ芸文館、北海道札幌市 題 : 成人脊柱変形に対する前後合併矯正固定術の術後 2 年成績 - 矯正損失と骨癒合評価に注目して - 者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017 年 4 月 13 日 - 15 日 所 : さっぽろ芸文館、北海道札幌市 題 : 思春期特発性側弯症手術における術中 3DCT ナビゲーションシステ ムを用いた矯正の可視化 者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、南昌平

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017年4月13日－15日 所 : 札幌市 題 : XLIF、OLIF後の下肢筋力定量評価 者 : 小谷俊明、赤澤努、佐久間毅、中山敬太、穂積崇史、平松翔、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017年4月13日－15日 所 : 札幌市 題 : 人工知能を用いた脊柱配列予測ソフトの開発 者 : 渡辺航太、青木義満、藤田順之、小倉洋二、出村諭、小谷俊明、和田簡一郎、宮崎正志、重松英樹
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017年4月13日－15日 所 : 札幌市 題 : 思春期特発性側弯症患者のカーブタイプに対する生活習慣の影響 者 : 磯貝宣広、藤田順之、八木満、小谷俊明、名越慈人、辻収彦、石井賢、中村雅也、松本守雄、渡辺航太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017年4月13日－15日 所 : 札幌市 題 : 0-armナビゲーションを用いた若手医師による経皮的椎弓根スクルーの刺入成績の検討 者 : 穂積崇史、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本脊椎脊髄病学会学術集会 日 : 2017年4月13日－15日 所 : 札幌市 題 : 術後27年以上経過した思春期特発性側弯症女性患者における骨密度と身体能力 者 : 赤澤努、小谷俊明、佐久間毅、加藤木丈英、南昌平、仁木久照、鳥居良昭、森岡成太、折田純久、藤本和輝、志賀康浩、梅原亮、飯沼雅央、黒屋進吾、高橋和久、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本リウマチ学会 日 : 2017年4月20日－22日 所 : 福岡県、福岡国際会議場 題 : 肩関節リウマチに対し0-arm Navigationを併用したリバーズ型全進行肩関節置換術を施行した2例 者 : 佐々木裕、中島新
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第60回日本手外科学会学術集会 日 : 2017年4月27日 所 : 名古屋国際会議場 題 : ガレアッチ脱臼骨折に橈骨塑性変形を伴い整復困難を認めた一例 者 : 上野啓介
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第90回日本整形外科学術集会 日 : 2017年5月18日－21日 所 : 宮城県仙台市 題 : リバーズ型全人工肩関節置換術における0-arm Navigationの有用性 者 : 佐々木裕、小谷俊明、赤澤努、岸田俊二、佐久間毅、村松佑太、上野啓介、中山敬太、伊澤成郎、大橋慶久、川守田詩乃、坂本卓弥、南昌平、落合信靖、大鳥精司

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 90 回日本整形外科学術集会 日 : 2017 年 5 月 18 日 - 21 日 所 : 宮城県仙台市 題 : 脊柱側弯症スクリーニングのための人工知能を用いた脊柱配列予測ソフトの開発 者 : 渡辺航太、青木義満、藤田順之、出村諭、小谷俊明、和田簡一郎、宮崎正志、重松英樹、小倉洋二、中村雅也、松本守雄
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 90 回日本整形外科学術集会 日 : 2017 年 5 月 18 日 - 21 日 所 : 宮城県仙台市 題 : 脊椎固定術後 30 年以上経過した思春期特発性側弯症患者の腰痛と椎間板変性：症例対照研究 者 : 赤澤努、南昌平、小谷俊明、佐久間毅、折田純久、藤本和輝、志賀康浩、高橋和久、鳥居良昭、大鳥精司、仁木久照
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 90 回日本整形外科学術集会 日 : 2017 年 5 月 18 日 - 21 日 所 : 宮城県仙台市 題 : 高齢者大腿骨近位部骨折に対する早期手術の有効性の比較検討 者 : 穂積崇史、岸田俊二、小谷俊明、赤澤努、佐久間毅、佐々木裕、上野啓介、中山敬太、平松翔、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 日 : 2017 年 6 月 8 日 - 10 日 所 : 岡山県岡山市 題 : 術中 0-arm Navigation を用いたリバーズ型全人工肩関節置換術の術後短期成績 者 : 佐々木裕、小谷俊明、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 日 : 2017 年 6 月 8 日 - 10 日 所 : 岡山県岡山市 題 : リバーズ型全人工肩関節置換術後の肩峰大結節間距離と自動挙上角度の検討 者 : 奥村太郎、佐々木裕、白井智裕、川合慶、小川侑男
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 54 回日本リハビリテーション医学会学術集会 日 : 2017 年 6 月 8 日 - 10 日 所 : 岡山県岡山市 題 : 小児整形外科術後患者の 1/3 は保健医療系の進路を選択する 者 : 小谷俊明、亀ヶ谷真琴、南昌平、佐々木裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS) 日 : 2017 年 6 月 22 日 - 24 日 所 : 北海道札幌市 題 : 大学女子サッカー部への傷害調査の試み 者 : 村松佑太、佐々木裕、和田佑一
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 日 : 2017 年 6 月 22 日 - 24 日 所 : 北海道札幌市 題 : リバーズ型全人工肩関節置換術における 0-arm Navigation の有用性の検討 者 : 佐々木裕、村松佑太、落合信靖

## 2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 29 回ちば脊椎カンファ 日 : 2017 年 7 月 1 日 所 : 千葉市 題 : VEPTR 手術を行った早期発症側弯症の 2 症例 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、伊澤成郎、川守田詩乃、大橋慶久、坂本卓弥、南昌平、赤澤努
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 43 回日本骨折治療学会 日 : 2017 年 7 月 7 日 - 8 日 所 : 福島県郡山市 題 : 大腿骨転子部骨折に対する TFNA と $\gamma$ nail の比較 者 : 服部史弥、岸田俊二、上野啓介
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本側弯症学会学術集会 日 : 2017 年 8 月 24 日 - 25 日 所 : 札幌市 題 : TBX6 遺伝子関連の先天性側弯症における表現系と遺伝型野関連性の検討 者 : 武田和樹、黄郁代、小倉洋二、川上紀明、小谷俊明、須藤英毅、米澤郁穂、宇野耕吉、種市洋、渡辺慶、三宅紀子、南昌平、重松英樹、菅原亮、谷口優樹、中村雅也、松本守雄、渡辺航太、池川志郎
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本側弯症学会学術集会 日 : 2017 年 8 月 24 日 - 25 日 所 : 札幌市 題 : 3 次元画像解析ソフトウェアを用いた特発性側弯症患者の椎間関節の解析 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、伊澤成郎、赤澤努、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本側弯症学会学術集会 日 : 2017 年 8 月 24 日 - 25 日 所 : 札幌プリンスホテル国際館パミール、北海道札幌市 題 : 成人脊柱変形に対する LLIF を用いた前後合併矯正固定術の術後 2 年成績 - 矯正損失と骨癒合評価に注目して - 者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本側弯症学会学術集会 日 : 2017 年 8 月 24 日 - 25 日 所 : 北海道 題 : 特発性側弯症の椎体形態の計測 - 三次元的画像ワークステーションを用いて 者 : 中山敬太、小谷俊明、佐久間毅、山崎正志、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 66 回東日本整形災害外科学会 日 : 2017 年 9 月 15 日 - 16 日 所 : 東京都 題 : BKP と骨粗鬆症治療を組み合わせた骨粗鬆症性椎体骨折に対する成績と病診連携 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、伊澤成郎、岸田俊二、村松佑太、佐々木裕、上野啓介、加藤木丈英、赤澤努、大鳥精司、南昌平

## 2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本肩関節学会 日 : 2017年10月6日－8日 所 : 東京都品川区 題 : 反転型全人工肩関節置換術後の肩峰大結節間距離と自動挙上角度の検討 者 : 奥村太郎、佐々木裕、白井智裕、川合慶、小川侑男、廣田知佐恵
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本肩関節学会 日 : 2017年10月6日－8日 所 : 東京都品川区 題 : 0-arm Navigation 使用下 RSA における Glenoid Component の設置位置評価 者 : 佐々木裕、川守田詩乃、落合信靖、見目智紀
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本肩関節学会 日 : 2017年10月6日－8日 所 : 東京都品川区 題 : Navigation 併用 RSA の肩甲骨関節窩側スクリューの検討 者 : 佐々木裕、川守田詩乃、落合信靖、見目智紀
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本肩関節学会 日 : 2017年10月6日－8日 所 : 東京都、品川区 題 : 反転型全人工肩関節術後の肩峰大結節間距離と三角筋硬度 者 : 小川侑男、佐々木裕、奥村太郎、川合慶、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本肩関節学会 日 : 2017年10月6日－8日 所 : 東京都品川区 題 : RSA 後における三角筋硬度と肩関節自動挙上角の関係 者 : 川合慶、佐々木裕、白井智裕、奥村太郎、小川侑男、廣田知佐恵
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本肩関節学会 日 : 2017年10月6日－8日 所 : 東京都品川区 題 : 血液透析患者のシャント肢に生じた上腕骨頸部骨折に対して RSA を施行した1例 者 : 川守田詩乃、佐々木裕、落合信靖、見目智紀
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第26回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2017年10月13日－14日 所 : ホテル日航金沢、石川県金沢市 題 : 成人脊柱変形矯正手術における L5/S1 椎間の前弯角の術後2年評価－10°以上の前弯ケージは有効か？－ 者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第26回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2017年10月13日－14日 所 : ホテル日航金沢、石川県金沢市 題 : 成人脊柱変形に対する前後合併矯正固定術の術後2年成績－矯正損失と骨癒合評価に注目して－ 者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、南昌平

2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2017 年 10 月 13 日 - 14 日 所 : ホテル日航金沢、石川県金沢市 題 : 腰椎変性疾患における側方椎体間固定術 (LLIF) と MIS-TLIF の術 後一年での比較検討: 骨癒合形態に着目して 者 : 中山敬太、小谷俊明、佐久間毅、山崎正志、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 19 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017 年 10 月 20 日 - 22 日 所 : 大阪市 題 : 大腿骨近位部骨折後女性患者のデノスマブ使用による骨密度変化 1 年調査 者 : 岸田俊二、小谷俊明、佐久間毅、村松佑太、佐々木裕、上野啓介、 中山敬太、大橋慶久、川守田詩乃、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 19 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017 年 10 月 20 日 - 22 日 所 : 大阪市 題 : 骨粗鬆症診療の地域への展開 多職種による骨粗鬆症医療連携チー ムの作り方 者 : 小谷俊明、加藤木丈英、岸田俊二、宮崎木の実、木村弘美、 元田宏美、青木尚美、藤井隆之、赤澤努、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 19 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017 年 10 月 20 日 - 23 日 所 : 大阪市 題 : Ballon kyphoplasty が呼吸機能に与える影響の解析 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、伊澤成郎、岸田俊二、赤澤努、 大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 19 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017 年 10 月 20 日 - 22 日 所 : 大阪市 題 : 骨粗鬆症リエゾンサービスの現状と課題 者 : 小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 19 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017 年 10 月 20 日 - 22 日 所 : 大阪市 題 : BKP(Balloon Kyphoplasty) 術後隣接椎体骨折の特徴と危険因子の 検討 者 : 伊澤成郎、小谷俊明、中山敬太、佐久間毅、南昌平、赤澤努、 大鳥精司、山崎正志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 19 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2017 年 10 月 20 日 - 23 日 所 : 大阪市 題 : 骨粗鬆症性大腿骨近位部骨折受傷患者におけるサルコペニア有病率 とビタミン D 充足率についての検討 者 : 藤本和輝、小谷俊明、岸田俊二、赤澤努、佐久間毅、佐々木裕、 上野啓介、稲毛一秀、折田純久、大鳥精司



## 2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 32 回日本整形外科学会基礎学術集会 日 : 2017 年 10 月 26 日 - 27 日 所 : 沖縄県 題 : 特発性側彎症の椎体形態の計測-三次元的画像ワークステーションを用いて 者 : 中山敬太、小谷俊明、佐久間毅、山崎正志、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 6 回日本小児診療多職種研究会 日 : 2017 年 11 月 3 日 - 4 日 所 : 沖縄県宜野湾市 題 : 小児整形外科手術患者の 1/3 は保健医療系の進路を選択する 者 : 小谷俊明、亀ヶ谷真琴、西須孝、赤澤努、佐久間毅、中山敬太、柿崎潤、及川泰宏、森田光明、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本足の外科学会 日 : 2017 年 11 月 8 日 - 9 日 所 : 名古屋市 題 : 術中 CT を用いて内固定した距骨後突起内側結節骨折の 1 例 者 : 大橋慶久、村松佑太、細川博昭、東山礼治、高相晶士
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 1367 回千葉医学会整形外科例会 日 : 2017 年 12 月 9 日 - 10 日 所 : 千葉市 題 : 術中 CT を用いて内固定した距骨後突起内側結節骨折の 1 例 者 : 大橋慶久、村松佑太、細川博昭、上野啓介、佐々木裕、佐久間毅、東山礼治、岸田俊二、小谷俊明、高相晶士、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 32 回東日本手外科研究会 日 : 2018 年 2 月 3 日 所 : 伊藤国際学術研究センター 題 : 橈骨遠位端骨折術後のバラガーゼ圧迫包帯法の浮腫軽減の効果 者 : 上野啓介、高橋勇大
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本人工関節学会 日 : 2018 年 2 月 24 日 - 25 日 所 : 沖縄県那覇市 題 : リバース型全人工肩関節置換術における 0-arm Navigation の有用性 者 : 佐々木裕、小谷俊明、岸田俊二、佐久間毅、上野啓介、中山敬太、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 31 回日本自己血輸血学会 日 : 2018 年 3 月 9 日 - 10 日 所 : 東京都 題 : 脊柱側彎症手術における自己血貯血量の変遷 者 : 小谷俊明、宮崎木の実、上月理幸、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 31 回日本自己血輸血学会 日 : 2018 年 3 月 9 日 - 10 日 所 : 東京都 題 : 自己血輸血における看護師の役割 貯血式自己血における脱血不良因子の解析 者 : 北田由佳、小谷俊明、上月理幸、宮崎木の実、南昌平

## 2017年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第8回日本成人脊柱変形学会 日 : 2018年3月10日 所 : 東京都 題 : Vertebral rotatory subluxation と腰椎椎間関節の非対称性との関係 者 : 小谷俊明、佐久間毅、赤澤努、中山敬太、伊澤成郎、岸田俊二、村松佑太、佐々木裕、上野啓介、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第8回日本成人脊柱変形学会 日 : 2018年3月10日 所 : 東京ガーデンテラス紀尾井町、東京都 題 : 骨粗鬆症性椎体骨折に対する椎体置換術においてエンドキャップの違いで沈み込みと矯正損失に差はあるか？ 者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、大鳥精司、南昌平

## 『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 聖隷佐倉市民病院勉強会 日 : 2017年7月10日 所 : 聖隷佐倉市民病院 医局棟会議室 題 : 膝 者 : 村松佑太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 千葉県国体サッカー少年男子 関東ブロック予選前合宿 日 : 2017年8月7日 所 : 市原市 題 : ドーピング 者 : 村松佑太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 千葉大学医学部ユニット講義 日 : 2017年10月5日 所 : 千葉大学医学部 題 : 大腿骨近位部骨折と変形性股関節症 者 : 岸田俊二
講 開 場 演 演	義 催	名 : 聖隷佐倉市民病院リハビリ勉強会 日 : 2017年10月12日 所 : 聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室 題 : 膝 者 : 村松佑太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 千葉大学医学部3年生ユニット講義 日 : 2017年10月13日 所 : 千葉大学医学部第2講義室 題 : 転移性脊椎腫瘍 者 : 小谷俊明
講 開 場 演 演	義 催	名 : 千葉大学国際教養学部 地域医療 日 : 2017年12月22日 所 : 千葉大学国際教養学部 題 : 高齢者の骨折治療 大腿骨近位部骨折と地域連携医療 者 : 岸田俊二

『講 演』

- |                  |                  |                            |  |
|------------------|------------------|----------------------------|--|
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : SAGI セミナー<br>: 2017年4月1日<br>: 東京<br>: 小児側弯症に対する0-arm ナビを用いた矯正法<br>: 小谷俊明                       |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 第46回日本脊椎脊髄病学会学術集会ランチョンセミナー<br>: 2017年4月13日<br>: 札幌市<br>: 胸腰椎前方アプローチの落とし穴とトラブルシューティング<br>: 小谷俊明 |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 骨粗鬆症リエゾン Web フォーラム<br>: 2017年4月17日<br>: Web<br>: 地域における骨粗鬆症リエゾンサービスの実際～医師の立場から<br>: 小谷俊明       |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 刈谷地区骨粗鬆症病診連携セミナー<br>: 2017年6月17日<br>: 愛知県 刈谷市<br>: BKP と地域多職種連携（リエゾン）を組み合わせせた骨粗鬆症治療<br>: 小谷俊明  |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 日本脊柱変形協会市民公開講座<br>: 2017年6月17日<br>: 聖隷佐倉市民病院、千葉県佐倉市<br>: おとなの側弯症－いわゆる腰曲がり－<br>: 佐久間毅           |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 整形外科診療セミナー<br>: 2017年6月21日<br>: 聖隷佐倉市民病院、千葉県佐倉市<br>: 腰曲がりと腰痛－その病態と治療について－<br>: 佐久間毅            |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 院内報告会<br>: 2017年6月26日<br>: 聖隷佐倉市民病院 医局棟会議室<br>: サッカーU19 日本代表 トゥーロン国際大会 帯同報告<br>: 村松佑太          |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 第1回市民公開講座<br>: 2017年6月28日<br>: 聖隷佐倉市民病院、千葉県佐倉市<br>: みじかにある背骨の話<br>: 中山敬太                       |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演<br>者 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | : 骨粗鬆症治療 地域連携セミナー<br>: 2017年7月5日<br>: 高松市<br>: 骨粗鬆症椎体骨折に対する地域連携と多職種連携チームの作り方<br>: 小谷俊明           |

## 2017年度 学術実績

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 千葉県医師会学校医部会学術講演会 : 2017年7月20日 : 千葉市 : 脊柱側弯症の現状と対策 : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 千葉リウマチ外科セミナー : 2017年7月21日 : ホテル ザ・マンハッタン : 上肢リウマチ変形によるADL障害 : 上野啓介
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 日本ボーイスカウト千葉県連盟千葉地区ラウンドテーブル : 2017年7月22日 : 千葉市 : 夏季野外活動で遭遇するけがの対処法 : 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 整形外科学術講演会 : 2017年7月27日 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール : 当院における膝関節治療への取り組み ～スポーツ外傷から変形性膝関節症まで～ : 村松佑太
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 印旛市郡リウマチセミナー : 2017年7月27日 : ウィンストンホテル : 上肢リウマチ変形によるADL障害 : 上野啓介
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第51回日本側弯症学会ランチョンセミナー : 2017年8月24日 : 札幌市 : 脊柱変形における画像ソフトウェアの活用 : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第71回国民体育大会千葉県選手団結団式講演会 : 2017年9月14日 : 千葉 : 国体におけるドーピング検査 : 南昌平
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: osteoporosis liaison seminar : 2017年9月21日 : 丸亀市 : 多職種連携と地域連携で取り組む大腿骨近位部骨折治療 : 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 骨粗鬆症リエゾンフォーラム : 2017年9月26日 : 島根県出雲市 : BKPを用いた病診連携とリエゾンチームの作り方 : 小谷俊明

## 2017年度 学術実績

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第4回千葉プレカットトライアルミーティング : 2017年10月13日 : 千葉 : 当院でのプレカット法によるTKAの小経験 : 村松佑太、岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 千葉市大腿骨頸部骨折地域連携研修会 : 2017年10月23日 : 千葉市 : 地域連携で取り組む大腿骨近位部骨折治療 : 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: Global Alignment Seminar : 2017年10月28日 : JPタワーホール&カンファレンス、東京都 : 成人脊柱変形に対する前後合併矯正固定術の術後2年成績 -矯正損失と骨癒合評価に注目して- : 佐久間毅
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 骨粗鬆症治療を考える会 in 勝浦 : 2017年10月31日 : 勝浦市 : 骨粗鬆症に対する地域連携と多職種連携の取り組み : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 市民公開講座 : 2017年11月5日 : ウィンストンホテルユーカーリ : 肩関節の病気と治療 : 佐々木裕
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 読売・日本テレビ文化センター健康公開講座・佐倉 : 2017年11月5日 : ウィンストンホテル・ユーカーリ : 膝関節の痛みの原因と治療 ~ひざの痛みでお悩みの方へ~ : 村松佑太
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 市民公開講座 : 2017年11月5日 : ウィンストンホテル : 手の痛みとしびれ~その原因と対応~ : 上野啓介
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 松戸市立病院 病診連携研修会 : 2017年11月7日 : 松戸市 : 多職種連携と地域連携で取り組む大腿骨近位部骨折治療 : 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: FORTEO Web Conference : 2017年11月8日 : Web : 骨粗鬆症リエゾンサービスチームの作り方 : 小谷俊明

## 2017年度 学術実績

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	介護フェスタ 2017年11月10日 松戸市 知っておきたいロコモのこと 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	第12回千葉筑波手術手技講習会 2017年11月11日 APAホテル東京ベイ幕張、千葉県千葉市 脊髄空洞症を伴うキアリ1型奇形に対する大後頭孔拡大術の実際 佐久間毅
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	第12回千葉・筑波脊椎手術手技講習会 2017年11月11日 千葉市 胸腰椎前方手術のコツとピットフォール 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	脆弱性骨折の予防・治療を考える会 2017年11月16日 松山市 骨粗鬆症性椎体骨折に対する病診連携と多職種連携 ～リエゾンサービスチームの作り方～ 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	骨粗鬆症マネージャースキルアップワークショップ 2017年11月19日 東京 OLSの進め方～医師の立場から 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	第3回北海道MIST研究会脊椎ナビゲーションセミナー 2017年12月9日 札幌市 脊柱変形手術におけるナビゲーションの工夫 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	おゆみ野中央病院学会 2017年12月10日 千葉市 多職種連携と地域連携で取り組む大腿骨近位部骨折治療 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	第48回広島リハビリテーション研究会 2018年1月18日 広島市 骨粗鬆症性椎体骨折に対する地域連携とリエゾンサービスの取り組み 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: : : : : :	骨粗鬆症地域連携医会 in 旭川 2018年1月19日 旭川市 骨粗鬆症に対する地域連携とリエゾンチームの作り方 小谷俊明

## 2017年度 学術実績

講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 八千代市スポーツ指導員認定講習会 : 2018年2月11日 : 八千代市総合生涯学習プラザ : スポーツ障害について : 佐々木裕
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: くぼかわフォーラム～骨粗鬆症リエゾンサービスカンファレンス～ : 2018年2月13日 : 高知県四万十町 : 骨粗鬆症リエゾンサービスチームの作り方 : 小谷俊明
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第5回脊柱変形セミナー : 2018年3月3日 : 品川シーズンテラス、東京都 : 小児側彎症ディベートセッション : 佐久間毅
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 第3回山口中央 OLS 研究会 : 2018年3月3日 : 山口市 : 骨粗鬆症に対する病診連携とリエゾンサービスチームの作り方 : 小谷俊明
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 千葉市生涯学習センターロコモ講演会 : 2018年3月10日 : 千葉市 : 知っておきたいロコモの知識 : 岸田俊二

## 『その他』

イ 日 題 氏	ベ ン ト	名 付 名 名	: We support a Healthy Life (聖隷リハビリフェア) : 2017年7月29日 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール : 長谷川理恵、南昌平、佐々木裕 (トークショー)
そ 日 題 氏	の	他 付 名 名	: 日本側彎症学会第50回記念DVD 作成責任者 : 2017年8月 : 日本側彎症学会 50年の歩み (DVD) : 小谷俊明

## 【泌尿器科】

## 『論文』

雑 題 著 卷、	誌	名 名 者 ページ、	名 : 腎臓内科・泌尿器科 名 : 手術ナビゲーション 者 : 中村亮一、五十嵐辰男 年度 : 5巻、518-523ページ、2017年-
-------------------	---	---------------------	---

## 2017年度 学術実績

雑誌名 : 千葉医学雑誌  
題名 : [最終講義] 医工学への憧憬と彷徨  
著者 : 五十嵐辰男  
巻、ページ、年度 : 93 巻、127-133 ページ、2017 年

### 『国際学会』

学会名 : International Continence Society 2017 Annual Meeting  
開催日 : 2017 年 9 月 12 日 - 15 日  
会場所 : Florence, Italy  
演題 : The morphological characteristics of the bladder contraction in female.  
演者 : Shibata C, Ishii T, Kanya K, Mayuko K, Miki F, Oikawa S, Hishinuma A, Sakakibara R, Yamanishi T, Igarashi T.

学会名 : 2017 International Symposium on InfoComm and Mechatronics Technology in Bio-Medical and Healthcare Application (座長)  
開催日 : 2017 年 12 月 14 日 - 16 日  
会場所 : Nanjing, China  
演題 : Visualyztion of urine flow un the prostatic urethra aiming to propose focal therapy for male voiding dysfunction.  
演者 : Igarashi T, Ishii T.

### 『国内学会』

学会名 : 第 24 回日本排尿機能学会  
開催日 : 2017 年 9 月 28 日 - 30 日  
会場所 : 東京都  
演題 : 下部尿路ファントムを使用した尿流動態解析  
演者 : 石井琢郎、楠幸太郎、五十嵐辰男

学会名 : 第 25 回嚢胞性腎疾患研究会  
開催日 : 2017 年 10 月 27 日  
会場所 : 横浜市  
演題 : 多発性嚢胞腎における 3 次元嚢胞形状を用いた嚢胞発育様式解析手法の検討  
演者 : 松永佳久、五十嵐辰男

学会名 : 第 25 回嚢胞性腎疾患研究会  
開催日 : 2017 年 10 月 27 日  
会場所 : 横浜市  
演題 : MRI で診断し得た ADPKD に発生した腎癌の 1 例  
演者 : 五十嵐辰男、寺山諒、川上浩幸

学会名 : 日本性感染症学会 第 30 回学術大会 (座長)  
開催日 : 2017 年 12 月 2 日  
会場所 : 札幌市  
演者 : 五十嵐辰男



## 『講 演』

講 演 会 名 : 第 29 回中部神経内視鏡研究会  
開 催 日 : 2017 年 9 月 16 日  
場 所 : 三重大学  
講 演 名 : 液体の特性を応用した灌流下鏡視手術（水中手術）システムの開発  
講 演 者 : 五十嵐辰男

講 演 会 名 : 第 82 回日本泌尿器科学会東部総会 特別企画 1-1（座長）  
開 催 日 : 2017 年 9 月 16 日  
場 所 : 東京都  
講 演 名 : 等張液灌流下鏡視手術（水中手術）  
講 演 者 : 五十嵐辰男

## 『そ の 他』

そ の 他 : 第 25 回嚢胞性腎疾患研究会（会長）  
日 付 : 2017 年 10 月 27 日  
場 所 : 横浜市

そ の 他 : 市民公開講座（司会）  
日 付 : 2018 年 10 月 28 日  
場 所 : 佐倉市（当院）  
題 名 : 嚢胞性腎症  
氏 名 : 香村衡一、寺崎紀子、鈴木理志

## 【眼科】

### 『論 文』

雑 誌 名 : 臨床眼科  
題 名 : 低眼圧黄斑症を伴う毛様体解離に対し硝子体手術を施行した 2 例  
著 者 : 佐藤宏樹、橋本りゅう也、昌原英隆、木下太賀、産賀真、前野貴俊  
卷、ページ、年度 : 7(7) : 1039-1045, 2017

## 『国際学会』

学 会 名 : American Academy of Ophthalmology  
開 催 日 : 2017 年 11 月  
場 所 : New Orleans, USA  
演 題 : Changes in blood flow of retinal arteries and veins by different concentrations of epinephrine in intravitreal infusion during vitrectomy.  
演 者 : Makoto Ubuka, Ryuya Hashimoto, Yasutaka Onoda, Takatoshi Maeno

## 『国内学会』

- 学 会 名 : 第 34 回日本眼循環学会  
開 催 日 : 2017 年 7 月  
場 所 : 大阪市、日本  
演 題 : 眼内灌流液の添加エピネフリン濃度の違いによる網膜血管別の血流  
変動  
演 者 : 産賀真、橋本りゅう也、小野田康孝、杉山哲也、前野貴俊
- 学 会 名 : 第 271 回千葉眼科集談会  
開 催 日 : 2018 年 3 月  
場 所 : 千葉市、日本  
演 題 : 裂孔原性網膜剥離に対する手術前後での M-CHARTS による歪視量  
の変化  
演 者 : 佐藤宏樹、昌原英隆、小野田康孝、永岡卓、吉田いづみ、坂本理之、  
産賀真、木下太賀、前野貴俊

## 【放射線治療科】

### 『論 文』

- 雑 誌 名 : 臨床放射線 (金原出版)  
題 名 : 外国文献紹介: リトルリーグに参加している少年野球選手の肘の異  
常に関する放射線画像を用いたシーズン前の評価について  
著 者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 187、2017
- 雑 誌 名 : 臨床放射線  
題 名 : 外国文献紹介: Ga-68 PSMA を用いた PET/CT は放射線治療が必要と  
考えられる前立腺窩の外への前立腺癌の再発に関して高い検出率を  
示した  
著 者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 276、2017
- 雑 誌 名 : 臨床放射線  
題 名 : 外国文献紹介: 救急部における急性の胸痛を訴える患者の冠動脈  
CT アンギオグラフィ画像のスマートフォンを用いた読影診断につ  
いて  
著 者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 451、2017
- 雑 誌 名 : 臨床放射線  
題 名 : 外国文献紹介: 脊髄動静脈シャントー脊髄 MRA および用手法を用い  
た血管造影法による病変の検出精度、病変の部位、亜型の識別に関  
する検討  
著 者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 574、2017

## 2017年度 学術実績

- 雑誌  
題名 : 臨床放射線  
名 : 外国文献紹介：眼科領域関連の腫瘍一術中 CT 検査を用いた切除術式の管理について  
著者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 741、2017
- 雑誌  
題名 : 臨床放射線  
名 : 外国文献紹介：スタンフォード A 型逆行性大動脈解離に対して偽腔内の血栓化を促す治療法について  
著者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 779、2017
- 雑誌  
題名 : 臨床放射線  
名 : 外国文献紹介：中大脳動脈領域の血栓の検出能における一相撮影で得られる CT アンギオグラフィー (CTA) 画像と多相撮影で得られる CTA 画像との比較—経験の浅い放射線科医や神経科医にも有用な検査法  
著者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 974、2017
- 雑誌  
題名 : 臨床放射線  
名 : 外国文献紹介：低侵襲の経後腹膜経腰筋的な腰椎側方椎体間固定術 (LLIF) の後に反対側の腰筋に生じた血腫について—多施設における 3950 件の後ろ向き調査から  
著者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 1189、2017
- 雑誌  
題名 : 臨床放射線  
名 : 外国文献紹介：眼窩吹き抜け骨折において外科的治療の適応を検討する上で有用な CT 画像を用いた計測法  
著者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 1228、2017
- 雑誌  
題名 : 臨床放射線  
名 : 外国文献紹介：小児の脳神経外科手術における術中 MRI 検査—その安全性と有用性について  
著者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 1714、2017
- 雑誌  
題名 : 臨床放射線  
名 : 外国文献紹介：スマートフォンを用いた遠隔画像診断による胸腰椎における骨折の診断の信頼性について  
著者 : 瀬戸一彦  
巻、ページ、年度 : Vol. 62、p. 1804、2017

## 【耳鼻咽喉科】

### 『論文』

- 雑誌名 : 耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
題名 : 嚥下造影検査  
著者 : 津田豪太  
巻、ページ、年度 : 第 89 巻 第 5 号 p331-336 2017. 4
- 雑誌名 : 日本気管食道科学会会報  
題名 : 難治性 LPRD 症例に対するアコチアミドの高価  
著者 : 津田豪太  
巻、ページ、年度 : 第 68 巻 第 2 号 p139-145 2017. 4
- 雑誌名 : 神経内科  
題名 : 神経筋疾患の嚥下障害に対する外科的治療  
著者 : 津田豪太  
巻、ページ、年度 : 第 87 巻 第 6 号 p626-629 2017. 4

### 『国内学会』

- 学会名 : 第 29 回日本喉頭科学会  
開催日 : 2017 年 4 月 6 日 - 7 日  
会場所 : 岩手県盛岡市  
演題 : 新たに地域全体を盛り上げる嚥下治療ネットワークを目指して  
演者 : 津田豪太
- 学会名 : 第 118 回日本耳鼻咽喉科学会総会  
開催日 : 2017 年 5 月 18 日 - 20 日  
会場所 : 広島県広島市  
演題 : 摂食嚥下センター設立から一年経過して  
演者 : 津田豪太
- 学会名 : 第 118 回日本耳鼻咽喉科学会総会【座長】  
開催日 : 2017 年 5 月 20 日  
会場所 : 広島県広島市  
演者 : 津田豪太
- 学会名 : 第 79 回耳鼻咽喉科臨床学会  
開催日 : 2017 年 7 月 6 日 - 7 日  
会場所 : 山口県下関市  
演題 : 嚥下障害の診断と治療  
～難しい?でも、やってみると意外に面白い～  
演者 : 津田豪太
- 学会名 : 第 30 回日本口腔咽頭科学会  
開催日 : 2017 年 9 月 7 日 - 8 日  
会場所 : 石川県金沢市  
演題 : 輪状咽頭筋切断術後の胃食道逆流とその予防  
演者 : 津田豪太

## 2017年度 学術実績

- |                       |        |   |
|-----------------------|--------|---|
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 第 23 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会<br>日 : 2017 年 9 月 15 日 - 16 日<br>所 : 千葉県 (幕張)<br>題 : 嚥下リハビリテーションの中での外科的治療<br>者 : 津田豪太                                     |
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 第 23 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会【座長】<br>日 : 2017 年 9 月 16 日<br>所 : 千葉県 (幕張)<br>者 : 津田豪太  |
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 第 62 回日本音声言語医学会<br>日 : 2017 年 10 月 5 日 - 6 日<br>所 : 宮城県仙台市<br>題 : 嚥下治療における栄養療法的重要性<br>者 : 津田豪太  |
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 日本静脈経腸栄養学会 第 5 回関東甲信越支部会<br>日 : 2017 年 10 月 8 日<br>所 : 東京<br>題 : 低栄養のある嚥下障害例への入院治療<br>者 : ○津田豪太、馬目美由紀、青木佐紀子、伊藤陽子、青木尚美、加藤純加、富田歩子、大木麻理子、松田裕美、大島祐二   |
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 日本気管食道科学会【座長】<br>日 : 2017 年 11 月 9 日<br>所 : 大阪府<br>者 : 津田豪太   |
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 第 33 回西日本音声外科研究会<br>日 : 2018 年 1 月 6 日<br>所 : 愛知県名古屋市<br>題 : LPRD へのアコアチミドの効果<br>者 : 津田豪太   |
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 呼吸ケアと誤嚥ケア学会<br>日 : 2018 年 1 月 27 日 - 28 日<br>所 : 三重県津市<br>題 : チームでする嚥下診療～これまでとこれからの 20 年～<br>者 : 津田豪太   |
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 第 40 回日本嚥下医学会<br>日 : 2018 年 2 月 9 日 - 10 日<br>所 : 宮城県仙台市<br>題 : 当院摂食嚥下センターの嚥下造影検査の統計<br>者 : 津田豪太  |
| 学<br>開<br>場<br>演<br>演 | 会<br>催 | 名 : 第 33 回日本静脈経腸栄養学会<br>日 : 2018 年 2 月 22 日 - 23 日<br>所 : 神奈川県横浜市<br>題 : チームで経口摂取を継続する対応<br>者 : ○津田豪太、馬目美由紀、青木佐紀子、伊藤陽子、青木尚美、加藤純加、富田歩子、大木麻理子、松田裕美、大島祐二 |

## 2017年度 学術実績

学 開 場 演	会 催	名 : 第33回日本静脈経腸栄養学会【座長】 日 : 2018年2月23日 所 : 神奈川県横浜市 者 : 津田豪太
学 開 場 演	会 催	名 : 第30回日本喉頭科学会 日 : 高知県高知市 所 : 2018年3月1日－2日 題 : PPI治療抵抗性LPRDへのアコチアミドの効果 者 : 津田豪太
学 開 場 演	会 催	名 : 第28回日本気管食道科学会認定専門医大会 日 : 2018年3月3日－4日 所 : 大分県大分市 題 : 嚥下障害のリハビリテーション 者 : 津田豪太

## 『講 義』

講 開 場 演	義 催	名 : 第8回頭頸部癌学会教育セミナー 日 : 2017年6月7日 所 : 京都府 題 : 頭頸部癌治療後の構音障害・嚥下障害 者 : 津田豪太
講 開 場 演	義 催	名 : 第5回嚥下機能評価研修会 日 : 2017年9月18日 所 : 千葉県(幕張) 題 : 嚥下障害に対する栄養管理 者 : 津田豪太
講 開 場 演	義 催	名 : 第21回関東嚥下技術者講習会 日 : 2017年11月19日 所 : 東京都 題 : 嚥下障害の外科的治療 者 : 津田豪太
講 開 場 演	義 催	名 : 千葉県歯科医師会摂食嚥下基礎研修会 日 : 2018年1月8日 所 : 千葉県千葉市 題 : 摂食嚥下障害の検査 嚥下内視鏡検査～videoendoscopy:VE～ 者 : 津田豪太
講 開 場 演	義 催	名 : 千葉県歯科医師会口腔機能支援研修会 日 : 2018年1月14日 所 : 千葉県千葉市 題 : 嚥下障害の診断と治療 者 : 津田豪太

『講 演』

- |                  |             |                            |  |
|------------------|-------------|----------------------------|--|
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>者      | 名 : 嚥下障害臨床研究会【座長】<br>日 : 2017年7月1日<br>所 : 島根県松江市<br>者 : 津田豪太                                   |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>者      | 名 : 千葉摂食嚥下ネットワーク【座長】<br>日 : 2017年9月26日<br>所 : 千葉県船橋市<br>者 : 津田豪太                               |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | 名 : 第39回北陸地区三市歯科医師会役員連絡協議会<br>日 : 2017年10月21日<br>所 : 福井県福井市<br>名 : オーラルフレイルと摂食嚥下対応<br>者 : 津田豪太 |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | 名 : 第13回 東邦学術フォーラム<br>日 : 2017年11月30日<br>所 : 東京都<br>名 : 消化管としての喉頭～耳鼻科臨床に必要な嚥下の知識～<br>者 : 津田豪太  |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | 名 : 香川NSTメタボリッククラブ<br>日 : 2017年12月16日<br>所 : 高知県高松市<br>名 : チームでする嚥下診療<br>者 : 津田豪太              |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | 名 : 三重県耳鼻咽喉科医会<br>日 : 2017年12月21日<br>所 : 三重県津市<br>名 : 嚥下障害の診断と治療～先ず何から始めるのか～<br>者 : 津田豪太       |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | 名 : 長崎県耳鼻咽喉科専門医講座<br>日 : 2018年1月11日<br>所 : 長崎県長崎市<br>名 : 耳鼻科医がすべき嚥下障害の診断と治療<br>者 : 津田豪太        |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | 名 : 第9回千葉県脳卒中連携の会<br>日 : 2018年2月18日<br>所 : 千葉県(幕張)<br>名 : 千葉県摂食嚥下ネットワークの構築と連携パスの作成<br>者 : 津田豪太 |
| 講<br>開<br>場<br>講 | 演<br>催<br>演 | 会<br>名<br>日<br>所<br>名<br>者 | 名 : 第6回 むねやけ・のどやけ研究会<br>日 : 2018年3月9日<br>所 : 東京都<br>名 : 知っておくべき嚥下障害の診断と治療<br>者 : 津田豪太          |

## 2017年度 学術実績

講演会名 : 千葉県NST ネットワーク摂食・嚥下リハビリ部会  
開催日 : 2018年3月29日  
場所 : 千葉県船橋市  
講演名 : 千葉県摂食嚥下ネットワークの摂食嚥下パスについて  
講演者 : 津田豪太

## 『その他』

番組組名 : ジョブチューン～アノ職業のヒミツぶっちゃけます！  
放映日 : 2018年2月24日  
場所 : TBS テレビ  
番組名 : お口の健康チェック&改善スペシャル  
氏名 : 津田豪太